



気になる議案.....p2~p3
12月定例会の概要.....p4~p7
一般質問.....p8~p12

資料等削減に向けた
タブレット端末
操作説明会

美波町 議会だより

第61号

2022年（令和4年）
12月定例会



議会の詳しい情報が
閲覧できます。



令和5年2月10日 発行：徳島県美波町議会

美波町職員の条例改正

気になる議案

12月定例会に、美波町職員の給与等条例を改正する議案が
4件提案され可決されました。

◆議案第55号 町職員の給与と条例の 一部改正

内容 人事院勧告に基づき、給与を月額で平均0.21%、令和4年4月にさかのぼり引き上げ、勤勉手当を正規職員は、0・1カ月分を、再任用職員は、0・05カ月分を12月分から引き上げる条例改正。

質疑 戒野議員
会計年度職員は含まれるのか。また、「退職前再任用短時間勤務職員」の説明を。

答弁 浜総務課長
会計年度職員のフルタイム勤務は改正となる。用語の説明は、後の条例改正議案で説明する。

会計年度任用職員とは

自治体に所属する「一般的な非正規職員」で、「臨時職員」「非常勤職員」と呼ばれていた職員。処遇は、期末手当が支給されるよう改善されたが、地方公務員法の適用があり「懲戒」「服務」等の規定対象にもなる。

◆議案第56号 町職員の定年等に関する 条例の一部改正

内容 地方公務員法の一部改正に伴い、一般職の定

年年齢を60歳から65歳に、医師の定年年齢を65歳から70歳に段階的に引き上げられる。また、管理監督職の上限年齢が60歳になり、定年前再任用短時間勤務職員を任用し、年齢が60歳に達した日以降に退職したものを

を短時間勤務の職に採用することが可能となる。

質疑 北山議員
具体的に説明願いたい。

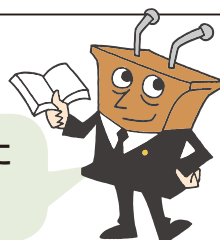
答弁 磯野副町長
【ギカイくんの表参照】

質疑 戒野議員
早期退職者等の希望を募り、優遇上乘せ措置との関連は。

答弁 浜総務課長
早期退職については、そのまま変わりない。

60歳となる年	退職年齢（年度）
現行（令和5年3月以前）	60歳（令和4年度）
令和5年4月～令和7年3月	61歳（令和6年度）
令和7年4月～令和9年3月	62歳（令和8年度）
令和9年4月～令和11年3月	63歳（令和10年度）
令和11年4月～令和13年3月	64歳（令和12年度）
令和13年4月以降	65歳（令和13年度）

一般職の定年年齢は、この表のように段階的に引き上げられます。



質疑 中川議員
再任用される場合の説
明を。

答弁 浜総務課長
最終定年年齢が65歳に
なっても、60歳から同じ待
遇で定年退職できる。その
後、再任用職員として採用
される。

◆議案第57号
地方公務員法一部改正
に伴う関係条例の整備

内容 地方公務員法の改正に
伴い影響のあった美波
町条例

○公益法人等への職員派遣
等に関する条例
○美波町人事行政の運営等
の状況の公表に関する条
例

○美波町職員の分限に関す
る手続き及び効果関する
条例
○美波町職員の懲戒手続き
及び効果に関する条例

○美波町職員の勤務時間、
休暇等に関する条例
○美波町職員の育児休業等
に関する条例

○美波町職員の給与に関す
る条例

○美波町水道事業職員の給
与の種類及び基準に関す
る条例

○美波町職員の再任用に関
する条例

質疑 中川議員
いつまでに改正するの
か。

答弁 浜総務課長
施行日は、令和5年4
月1日となっている。

◆議案第58号
町職員の高齢者部分休
業に関する条例制定

内容 豊富な知識、技術、経
験等を持つ高齢期職員

の働き方の選択肢を多様化
させるために条例制定する。

質疑 中川議員
高齢者の説明と部分休
業は年休にあたるのか。

答弁 浜総務課長
年休（年次有給休暇）
とは全く違うもので、高齢
者は55歳。

質疑 戎野議員
この対象人員はどの程
度想定しているか。減額の
対象となる部分休業時間
が、一時間未満の場合どの
ような対応をするのか。

答弁 浜総務課長
人員の把握はできていな
い。給与計算は、職員給与
に関する条例がありそこで時
間給を算出して減額する。

質疑 岩瀬議員
どういう職員を対象に
考えているのか。

答弁 浜総務課長
想定は出来ていない。

高齢者部分休業と再任用短時間勤務の比較

	高齢者部分休業（定年延長あり）	再任用短時間勤務（定年延長なし）
身分・定員定数・対象	常勤・定数内・55歳以上	非常勤・定数外・60歳以後65歳まで
勤務時間	勤務時間の半分を上限に休業できる	週15時間30分～31時間
給与	給与月額7割に、 勤務しない時間分を減らす	再任用職の決められた給与月額
手当	常勤職員と同様 扶養手当・住居手当あり	一部支給なし 扶養手当・住居手当なし
退職金	60歳時に支給なし 退職時に支給 部分休業期間の1/2を 在職期間から除く	再任用期間中は退職金計算なし
フルタイム勤務復帰	可	不可（別途選考採用なら可）

12月定例会の概要

(11月30日から12月8日までの9日間開催)

影治町長から9月定例会以降の各課の取り組みの報告があった。
専決議案1件、条例議案4件、補正予算議案8件、契約議案1件の計14件の提案理由説明があった。

各議員の賛否（賛否の分かれた議案）

議長…— 賛成…○ 反対…× 欠席…欠

議案	議員名（議席番号順）	鈴木健宏	北山朝彦	中川尚毅	松本晋児	岩瀬公	片山正敏	戎野博	遊亀聖悟	春田裕計	小部博正	丸龍孝敏	向山篤宏	結果
議案第56号	町職員の定年等に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
議案第57号	地方公務員法一部改正に伴う関係条例の整備	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
議案第58号	町職員の高齢者部分休業に関する条例制定	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決

議案の名称は短縮してあります。

第4回定例会 各議員の賛否（全会一致の議案）

議案	
議案第54号	専決処分承認令和4年度一般会計補正予算
議案第55号	町職員の給与条例の一部改正
議案第59号	令和4年度一般会計補正予算
議案第60号	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算
議案第61号	令和4年度簡易水道会計補正予算
議案第62号	令和4年度公共下水道会計補正予算
議案第63号	令和4年度介護保険会計補正予算
議案第64号	令和4年度国民健康保険診療所会計補正予算
議案第65号	令和4年度水道会計補正予算
議案第66号	令和4年度病院会計補正予算
議案第67号	令和4年度公共下水道の污水管渠工事請負契約
議案第68号	日和佐中学校体育館屋根改修工事請負契約
発議第5号	政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書
発議第6号	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書

議案の名称は短縮してあります。

◆議案第54号

専決処分承認

令和4年度一般会計補

正予算

内容 価格高騰緊急支援給付金給付事業に係る事務

費と電気、ガス、食料品等の価格高騰を受けた子育て世帯への給付金（6720万円）を計上。

質疑 中川議員

システム改修委託料の内容と対象者への給付手続きは。

答弁 大三福祉課長

給付に関するシステム構築をする。対象条件が令和4年度住民税非課税世帯で課税者に扶養されてない事が前提で、対象者選出に時間と労力を要する。対象者へは、確認書を送り返信してもらう。それ以外に、転入者や所得申告がまだの方、家計急変の方には広報

で周知し申請してもらう。

質疑 向山議員

職員採用については。

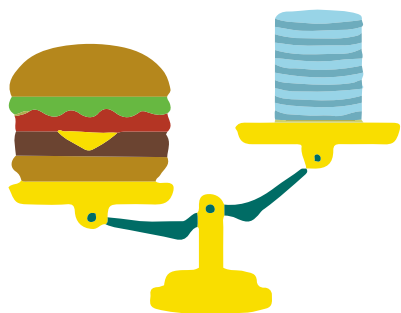
答弁 大三福祉課長

この事業に対し、公募採用はしない。由岐支所の会計年度パート職員と福祉課職員の業務経費を、本事業で計上し業務に充てる予定。

採決

可決

(賛成11・反対0)



◆議案第59号

令和4年度一般会計補

正予算

内容 既決予算額に約7660万円を追加し、総額

を71億4527万円とした。主に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費で、物価高騰対策事業者助成金（1300万円）を追加。

質疑 北山議員

弁護士費で、成功報酬（110万円）の根拠は。

うみがめ荘解体工事に伴うアスベストの調査で設計図による把握はできているか。

農業委員会費の時間外勤務手当の内容は。

答弁 浜総務課長

賠償額の何パーセントと聞いている。今回、見積額で100万円と消費税で構わないということで11

0万円となった。

答弁 岸本政策推進課長

図面はあるが、目視したところ図面に載っていない改修箇所が多数見られた。

答弁 近藤産業振興課長

作成。

採決

可決

(賛成11・反対0)



解体工事予定の「うみがめ荘」

質疑 向山議員
グループホーム「やすらぎ」の返還金内容は。

答弁 大三福祉課長
平成22年度にスプリンクラーを整備したが、南海トラフ巨大地震の徳島県津波浸水想定を受け、事業者が建物全体が水没する恐れがあり利用者の安全確保が困難と判断。平成30年に事業廃止した。

質疑 中川議員
教育関係で、電気料金等の補正がある。老人施設等にも補助しているか。

答弁 大三福祉課長
物価高騰支援で、介護施設、障がい者施設及び養護老人ホームへ総額1000万円の予算計上している。

質疑 小部議員
中山間地域情報管理システムは、何の情報管理しているのか。

答弁 近藤産業振興課長
農用地利用について、将来像を図面に描き色分けして整理するシステム。

採決 可決
(賛成11・反対0)

答弁 住田水道課長
還付金は、預り消費税と支払い消費税の差額。インボイスは、令和5年3月までに届けるため随時準備を進めている。

採決 可決
(賛成11・反対0)

◆議案第68号
日和佐中学校体育館屋根改修工事請負契約

契約方法 (指名競争入札)
契約金額 (5190万円)
契約相手 (葵建設株式会社)

内容 築21年を経過し、雨漏りが体育館内に複数カ所ある。それを改善改修する全面ふき替える工事。



事業廃止の「やすらぎ」

◆議案第61号
簡易水道会計補正予算

内容 既決予算額に約40万円を追加し、総額を約5433万円とした。主に人件費と予備費を追加した。

質疑 中川議員
消費税還付金の内容は。

来年10月からインボイス制度が始まるが、課税者登録はどうか。



改修予定の「日和佐中学校体育館」

質疑

北山議員

由岐小・中学校の体育館改修工事とは工法が違うことで、今まで質疑してきた。先の文教委員会学校視察で、各体育館の鋼の太さは日和佐中学校体育館が細いように感じた。この体育館は、震災時避難場所になつていて、教育委員会定例会で、強度的に余裕がないと説明があつた。このようになことで震災時対応できるのか。

答弁

坂本教育次長

強度的に劣っていることは決してない。由岐小・中学校体育館の屋根の荷重部分が二重構造にする工法でも、耐えられるだけの強度があつたということだ。日和佐中学校は、一旦外して新たにふき替える工法でないという診断があり、ふき替え工事とした。

質疑

中川議員

サブアリーナは、屋根が別だが同時に行う理由はあるのか。

答弁

坂本教育次長

サブアリーナには、具体的に雨漏りはない。屋根の継ぎ目の鋼板が錆びており、今後放置しておくとも雨漏りの可能性から全面的に屋根の張り替えを行う。

討論

反対 なし

賛成

北山議員

強度的には安全と教育次長の答弁があつた。それであれば、早く教育現場の環境を良くするため、防災面からも早急に改修しなければならぬ。以上のことから賛成する。

採決結果

可決

(賛成11・反対0)

◆発議第5号

政府に核兵器禁止条例の参加・調印・批准を求める意見書

提出者 丸龍議員
賛成者 松本議員

内容

「唯一の戦争被爆国」として核兵器全面禁止のために、真剣に努力する証として、日本政府に対して核兵器禁止条例に参加、調印、批准を求める。

質疑

北山議員

意見書には、提出先に内閣総理大臣と外務大臣となつている。衆議院議長や参議院議長にも提出をしないのか。

答弁

丸龍議員

可能であれば提出先に追加する。

採決結果

可決

(賛成11・反対0)

◆発議第6号

消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書

提出者 鈴木議員
賛成者 遊亀議員

内容

長引くコロナ禍によって中小企業や小規模事業者は深刻な状況に追い込まれている。インボイス制度が実施され、登録すると納税義務や事務的負担が増え事業者の成長意欲の低下を招き、地域経済の衰退に拍車をかけるので制度の中止を求める。

質疑

なし

採決結果

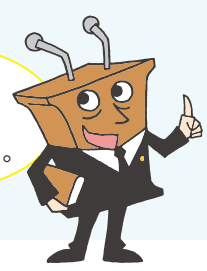
可決

(賛成11・反対0)

インボイス制度 (適格請求書等保存方式) とは

税務署の登録番号が付いた領収書・請求書を発行する。
令和5年10月1日から始まる制度で、現在、税務署で申請が受けられている。

詳しくはこちらをご覧ください。



インボイス制度特設サイト

一般質問

5人の議員が町政をチェック

中川議員	戎野議員	小部議員	向山議員	遊亀議員
① こどもの均等割と学校給食を無償化できないか ② J R 管渠工事は入札したか ③ 補助金は組合内部の問題では済まない	① マイナンバーカードの不安対策は ② 放置遊漁船等を処分し、津波減災へ	① 町有林の活用計画はあるか ② 林業廃材活用の電力自給計画は	① デジタル技術を町民の福祉に生かせ ② 空家が多い若者住宅の活用を	空家等の除却・利活用支援の情報発信は
p12	p11	p10	p9	p8

議員の掲載は登壇順ではありません。

①空家等の除却・利活用支援の情報発信は

答弁 ホームページ、広報誌等で実施



遊亀 聖悟 議員



録画配信中

質問

空家等の把握状況は。

●答弁 濱建設課長

令和3年度調査では、空家数は713棟と5年間で174棟増加。空家率は18・6%と5年間で4・9ポイント増加。

質問

利活用は障壁が多く除却の流れになりやすい。一方で昨年度策定した、社会資本総合整備計画では、まち

並みを活かし、観光客の滞在を促すまちづくりを目指しており、伝統的な家屋は積極的に残すべき。住民が空家等の除却・利活用の選択肢を選べるように情報発信を行っているか。

●答弁 濱建設課長

支援内容を町内会連合会の総会時に周知し、ホームページにも掲載。不定期で、広報誌やホームページにて要綱の変更点を掲載。
 ●答弁 岸本政策推進課長
 町の地域振興施策をまとめた「美波町取扱説明書お金編」を各世帯へ配布。空家確保では、対象家屋の所有者等へ利活用検討案内文書を送付し、空家専門相談会も実施。今後も空家確保に努める。

質問

空家問題はすぐに解決できる問題ではないが、広報誌に要綱の変更時のみ掲載するのではなく、継続的に支援情報を掲載することはできることなので実施することを要望する。



一 般 質 問

① デジタル技術を町民の福祉に生かせ

答弁 体制を整備し推進中である



むつやま 向山 議員
あつひろ 篤宏 議員



録画配信中

質問

美波町が今年4月に設置したデジタル自治推進室の設置目的と進捗状況、また幸せが実感できるまちづくりを進めるデジタル自治推進の基本方針及び体制についてお聞きしたい。

● 答弁 浜総務課長

推進室は複雑になりつつある役場情報システムの運用管理を行いつつ、将来的な労働力不足に適応するとともに、住民の多様な幸せ

答弁 家賃等を見直したい

質問

が実現できる町をめざして最適なデジタル基盤の構築を進めるために設置した。進捗状況は、4月に美波町のデジタル変革へ美波町行政継続最適化方針を作成し10月にDX推進体制を立ち上げた。

また、同時期に美波町デジタル変革推進会議を設置し、プロジェクトごとにデジタル変革を進める体制としている。

若者住宅は、旧由岐町が11戸の住宅を整備し入居していたが、現在は空家が多くなっている。活用に向けて空家となった要因の一つと思われる家賃の見直し、また入居資格の緩和等、稼働率向上のための施策は考

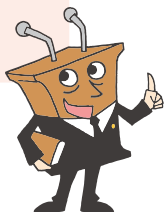
えられないか。

● 答弁 實木^{ほろき}住民生活課長
現在、西の地若者住宅は築27年で8戸中4戸の入居、木岐若者住宅は築25年で3戸中1戸の入居状況となっており、全体の入居率は

45・5%である。稼働率向上のため入居者の資格、家賃の見直しをご意見を頂きながら検討し、令和5年3月議会に条例改正案を上程する予定である。

自治体DXとは

住民に身近な行政を行う町がデジタル技術を活用し、住民の利便性や行政サービスを向上させること。



木岐若者住宅（3戸のうち2戸空室）



西の地若者住宅（8戸のうち4戸空室）

① 町有林の活用計画はあるか

答弁 環境保全や間伐材の活用を検討



こ べ 部 ひろまさ 博正 議員



▶ 録画配信中

質 問

美波町では、森林環境議
与税の使途として、令和2
年度以降に私有林の森林境
界明確化事業が実施された
とあるが、現状美波町が保
有する公有林の森林境界は
把握できているのか。それ
と市町村が自らの意思決定
で管理運営できる重要な地
域資源である公有林の活用
の計画はあるか。



森林環境議与税とは
森林の整備や保全の
推進を目的として、国
から自治体に配分され
る税金です。

● 答 弁 浜総務課長

町全体の公有林は約16
00ヘクタールで、その内
約1400ヘクタールにつ



町有林は約1600ヘクタール



伐採時に出る残材

答弁 現時点では無いが実現したい

② 林業廃材活用の電力自給計画は

質 問

美波町SDGs未来都市
計画のビジョンの中に、林
業廃材を活用した公共施設
での熱源マイクロ発電の導
入などが盛り込まれてある
が、現状において木質バイ
オマスのエネルギー利用な
どによる、災害時などの電
力自給に向けた具体的な計
画はあるか。

木質バイオマスとは

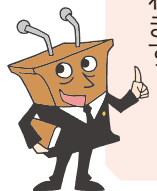
樹木の伐採のときに発生
する残材や、製材工場の残
材。住宅の廃材などの木材
由来の資源です。

● 答 弁 浜総務課長

町面積の90%を占める森
林資源の活用として、20
30年までに林業廃材を熱
源等の一部として利用する
公的施設数を3施設とし、
住民への二酸化炭素削減啓
発とともに、地域産のエネ
ルギーが地域で使われるこ
とを見える化することで、
住民の意識向上につなげる
目的として計画に入ってい
る。電力自給に向けた具体
的な計画は、現段階では無
いが公共施設での小規模発
電と、熱源を必要とする施
設を実現したい。

美波町SDGs未来
都市計画とは

国により「SDG
s未来都市」に選定
された計画。202
2年度からの3年間
で、計画内容は国と
連携によりさらに具
体化されます。



設を実現したい。

① マイナンバーカードの不安対策は

答弁 2年後まで健康保険証で受診可能



美波町の 戒野 博議員



録画配信中

おいて受診するのか。

●答弁 實木住民生活課長

美波町のマイナンバーカードの交付枚数は2708枚で、来庁時申請受付を開始し、休日窓口（第3土曜日）の実施も予定している。カードによる保険証利用も昨年10月から開始。デメリットとして有効期限による更新手続きが必要、カード紛失時に一時停止の手続き、警察への遺失届を提出して、再交付申請が必要。更新は20歳未満は5年毎、20歳以上は10年毎の更新。期限切れの場合は、本人が保険証など2点（顔写真つきは1点）を持参、本人確認する。

●答弁 別宮税務課長

カードを取得していなくても現在の保険証で診療は受けられる。保険証廃止後、オンライン資格が確認出来る体制を模索している途中で、町の具体策は考えていない。カードを持たない人には資格証明書でない制度を作ると国は言っている。

質問 マイナポイント（2万円分）付与のマイナカードの取得率が美波町では43・5%で徳島県（48・6%）、全国平均（51%）より下がっている。伸びない要因に、申請手続きが煩雑、不正アクセス、情報流出等への不安感がある。その対策は。マイナ保険証に切り替えた後、カード取得していない人の受診はどうなるのか。資格証明書で負担して

② 放置遊漁船等を処分し、津波減災へ

答弁 県へ廃棄処分を要望

質問

日和佐港内の奥潟川下流、樋門に地元漁船以外のプレジャーボート・遊漁船等が係留され廃棄、放置されている。予想される南海トラフ地震による津波襲来時、流され家屋への衝突や火災発生が予想される。

日和佐港内に放置されている町外遊漁船等の所有者の確認を行い、廃棄されている船の処分を県港湾管理者と協議しながら進め、適

●答弁 島村病院所事務長

美波病院と診療所は、カード、保険証どちらでも受診や薬の処方が可能。2年後のマイナ保険証切り替え後は紛失時の対応は国から示されていない。

正な保管と津波時の減災の備えを講じていくべきでは。

●答弁 濱建設課長

日和佐港は県管理で放置艇対策を進めている。現在、約150隻の小型船舶が係留され、所有者調査中が10隻、所有者不明が7隻で内、4隻は今年度中に除去作業に着手する。津波・高潮時の被害未然防止に所有者調査と廃棄処分を要望している。



樋門下流日和佐港内

一 般 質 問

① 国保税と学校給食を無償化できないか

答弁 減免と補填していないのでできない



なかがわ なおき 中川 尚毅 議員



▶ 録画配信中

質 問

美波町も人口減・少子化が進行しているが、歯止めをかける政策が必要だ。子育て支援として国保税のこどもの均等割を廃止できないか。また、学校給食を無償化できないか。

● **答弁** 別宮 税務課長

令和4年度から未就学児の均等割は5割軽減している。また、平成21年度から国保税は据え置き、一般会計から繰入れをしているの

② J R 管渠工事は入札したか

答弁 発注はJ Rが行ったので提示できない

質 問

町工事の予定価格など示せないか。

● **答弁** 濱 建設課長

管渠工事を随意契約でJ Rに委任したが、J R 管渠工事（住民訴訟中）は、「工事会社決定時には、J Rが入札を行う」（令和2年6月議会）と説明してきた。

それを受けて議会は契約を議決した。J Rは工事業者を入札で決めたのか。

● **答弁** 濱 建設課長

落札者決定後には入札金額等も公表している。工事発注はJ Rが行ったものであり、内容について提示することができない。

③ 補助金は組合内部の問題では済まない

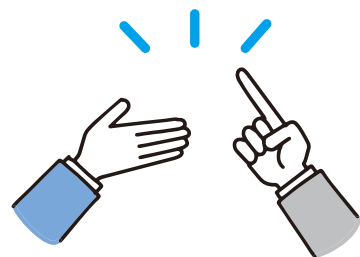
答弁 申請があったとして給付した

質 問

恵比須浜田井川用水組合（当時）が、個人所有の山の法面と私道の工事を、用水路本体の工事として事実と異なる申請をし、補助金を使って行った。しかも、組合員には無断で、工事発注、補助金申請を行った。町は組合の内部問題だから

という理由で、問題への回答を避けた。公金が使われている内部問題では済まないのではないか。町は指導したのか。

● **答弁** 近藤 産業振興課長
工事発注は、組合の決議が要なのか組合長の判断で可能なのか、町では判断できない。町としては、組合長から申請があったので、組合の手続きに基づいたものと理解して手続きした。



議長・議員の主な活動状況

(令和4年9月定例会後～12月定例会)

- 9月21日 令和4年度町村議会広報研修会(東京都)
(議長・広報特別委員3人)
- 10月6日 インフラメンテナンス国民会議(高松市) (議長)
- 10月12日 議会広報特別委員会
- 14日 四国8の字ネットワーク整備促進秋の勉強会に議長が出席
(高松市) (議長)
- 17日 議会広報特別委員会
海部郡安芸郡議長会連合会が高知県知事及び高知県議会議長
に四国東南部地区の道路整備についての要望活動を行う
(高知市) (議長)
- 19日 議会広報特別委員会
- 22日 未知フォーラム(阿南市) (議長・議員3人)
- 26日 議会広報特別委員会
- 11月8日 海部郡安芸郡議長会連合会が地元選出国會議員に四国東南部地
区の道路整備について要望活動を行う(東京都) (議長)
- 9日～10日 ・町村議会議長会全国大会及び議長研修(東京都)
(議長)
- 14日 タブレット端末操作説明会
- 24日 議会運営委員会
第4回定例会について協議
全員協議会
- 令和4年度日和佐中学校体育館屋根改修工事について
議会広報特別委員会
文教厚生常任委員会
28日 町内の小中学校へ訪問

住民の 声

カタカナ言葉に注釈を望む

美波町木岐59-5 賀喜 直行

毎回の美波町議会だよりを楽しみに拝見しています。

私の住む木岐東地区には、80歳以上の高齢者がいます。議会だより第60号の記事で「ROM」「SDGs」及びカタカナ言葉が多く掲載されていますが、できれば注釈を付けての掲載を要望します。

貴重なご意見をありがとうございました。

当委員会は、「伝わる」広報一環として、美波町議会のキャラクター「ギカイくん」を登場させました。これからは、「ギカイくん」が色々な事柄を説明してまいりますのでよろしくお願いします。



ギカイくん

文教厚生
委員会
学校訪問

各校、授業でデジタル機器活用

文教厚生委員会では、コロナ禍の影響でできなかった学校現場視察を、11月28日に実施。(伊座利小・中学校は、日程の都合により次回とした。)



〈日和佐中学校〉
雨漏り発生の
体育館



〈由岐中学校〉
大型モニターを
活用した授業



〈日和佐小学校〉
授業を視察



〈由岐小学校〉
タブレット端末を活用授業

【授業デジタル化への取り組み】

- 生徒・児童各1台タブレット端末配布。 ○大型モニターとタブレット端末連携で授業展開。
- 定期的にタブレット端末を自宅に持ち帰り宿題等に活用。

日和佐小学校	日和佐中学校	由岐小学校	由岐中学校
<p>大学連携強化！ 学力向上拠点校事業を実施</p> <p>鳴門教育大学の協力を得て、学力向上に向けた実践研究を行う。 日和佐小学校が拠点校、日和佐中学校が協力校となり、小・中学校が連携して学力向上に向けた研究授業。鳴門教育大学や徳島県教育委員会の指導・助言をもらい進めている。</p>	<p>「水に賢い子どもを育てる年間活動プログラム」を実施</p> <p>B & G海洋センターが行っていた事業を引き継ぎ、水難救助訓練、着衣泳法体験、カヌー体験による海辺の地形学習等水に親しむ学校づくりをしている。</p>	<p>学力差解消に向けた、きめ細やかな指導を実施</p> <p>家庭での自主学習の内容を担当だけでなく全教員で共有し、個々の生徒にあった指導（アドバイス）を行っている。</p>	

● 議会広報特別委員会 ●

〈委員長〉北山朝彦 〈副委員長〉小部博正
〈委員〉片山正敏 鈴木健宏 遊亀聖悟

お問い合わせ・ご意見は TEL:77-3630

徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地1
E-mail: gikai@minami.i-tokushima.jp